

カギ開け三分 物色五分

ドロボーの手口

公開します

四月二十九日からの一週間は、「ドロボー紳士」にとつても文字通りの黄金週間です。私たちが春の陽気に浮かれているスキに、彼らはゴツリいただこうと早くも秘策を練っているところでしょう。

その彼等の手口を裏口から拝見すると――。

警視庁は、あき巢、忍びこみ、などを常習とするドロボー紳士数人に犯行の手口、ねらいやすい家などについて語らせ、「ドロボーから見たドロボー防止策」をまとめました。

それによりますと、彼らに共通する特徴は、「仕事」がまことに早いことです。ひと仕事「カギ開け三分、物色五分」ということが彼らの平均所用時間ですが、中には「カギ開け三十秒」とうそぶく者もいて、まったく油断できません。

その他、最近の泥棒の特徴をあげてみると――。

○だれからも怪しまれないように一見サラリーマン風といったごく平凡な服装をしている。

○玄関から侵入するケースが最も多い。(あき巢の場合、約六割が玄

西日に向かつて

走るな

行楽期の事故に多いのが、いねむり運転です。

家族を乗せて温泉旅行に行く途中、深夜、五時間以上も休みなしで運転したあげくに、駐車中のト

レーラーに激突――など過労によるいねむり運転は、しばしば悲惨な事故を引き起こします。

ドライバーが疲れていたり、睡眠不足のときに起きる交通事故は、正常時に比べて二倍も多くなっています。

ドライバーの眼球運動、脳波、脈拍、呼吸、血圧を測定した結果、高速道路などで五分間以上一定の速度で走行すると、いねむり症状

の初期の徴候が現れると指摘しています。

とくに西日に向かつて走る午後三時ごろは、大脳機能が低下するので危険です。いわゆる、目をあけたままいねむり運転するドライバーが増える、と警告されています。

疲れはててハンドルをにぎる考えただけでもゾットします。

お互いに、交通ルールを守ると同時に、ムリのない運転と、スケジュールをせひ心がけ、楽しい行楽が一転して、「死への旅立ち」にならないよう気をつけましょう。



公衆道徳を守ろう

ゴミわずかタバコ二箱分

私たちが出すゴミは、大きく分けて二種類あります。そのひとつは、「レジャーゴミ」であり、もうひとつは「生活ゴミ」です。

環境庁の推定によりますと、都市部で出る生活ゴミは、一日一人当り千グラムで、行楽地でまき散らされるレジャーゴミは、一人平均五十グラムといわれています。つまり、タバコのハイライト二箱分の重さと同じだということ

す。確かに「五十グラム程度だったら、俺ひとりぐらいいは……」と、つい簡単に考えてしまいがちです。

しかし、この「たった二箱分」がつもりつもって、膨大な「ゴミの山」に成長してしまうのです。

日光国立公園には、一年間に千五百万人が訪れます。

そしてレジャーゴミは六百トン。二十七国立公園全部の行楽客数と

危険物取扱者

試験日決まる

五十三年度第一回危険物取扱者試験が次のとおり開かれます。

・試験の種類

乙種才一類から才六類まで

・試験の日時

昭和五十三年七月九日、午前十時

・願書受付期間

昭和五十三年六月五～八日まで

・試験場所

八日市場市立才二中学校

・受験申請時に提出する書類

(1) 受験願書 消防本部で配付

(2) 写真 六カ月以内に撮影したもので、縦四cm横三cmの無帽、無背景で、正面上半身像のもの。

(3) 受験資格証明 危険物取扱実務経験六か月以上の証明書

・受験手数料

二〇〇〇円

・願書受付機関

居住地又は、勤務地を管轄する消防本部

尚、詳しいことは、消防組合本部予防課へお問い合わせください。

電話 〇四七九六(二)〇七四〇

